



第56回山車コンクール

令和6年7月15日(祝)・16日(火)

18:30~21:30 18:30~21:00

お問合せ 熱海市観光協会 TEL.0557-85-2222

Atami
KOGASHI
Festival

来宮神社例大祭

令和6年7月14日(日)・16日(火)

お問合せ 来宮神社 TEL.0557-82-2241

14日(日)

15日(祝)

16日(火)

「宵宮祭」/17:00~

「宮神輿渡御」/9:00~

「例大祭」/11:00~

「山車コンクール」/18:30~

「神幸祭」/8:30~

「御風車浜降り神事」/12:05~

「山車コンクール」/18:30~



熱海市観光協会 0557-85-2222

<https://www.ataminews.gr.jp/>

伊豆湯河原温泉観光協会 0465-62-5135 網代温泉観光協会 0557-68-0136
伊豆山温泉観光協会 0557-81-2631 初島区事業協同組合 0557-67-1400
多賀観光協会 0557-67-2255

熱海市観光経済課 0557-86-6195

よろこびが広がる世界へ
KIRIN

おいしいとこだけ搾ってる。



ストップ!20歳未満飲酒・飲酒運転。

キリンビール株式会社

熱海こがし祭り

来宮神社例大祭

おおよそ、今から1300年前、和銅3年6月15日に熱海湾で漁夫が網をおろしていたとき、御木像らしき物がこれに入ったので、不思議に思っている、童子が現れ「我こそは五十猛命である。この里に波の音の聞こえない七本の楠の洞があるからそこに私を祀りなさい。しからば村人は勿論いり来るものも守護しよう。」と告げられ、村民達が探し当てたのが、この熱海の西山の地でした。また、御神前に、麦こがし、百合根と、燈をお供えしたところ喜んで召し上がったと伝えられています。

この6月15日(新暦7月15日)に来宮神社の例大祭「こがし祭り」が行なわれ、熱海の氏子は海岸に出て、当時を偲んでお祭りします。海辺で神様に「麦こがし」を供えたところから、別名「こがし祭り」とも云われ、例大祭には必ずお供え致します。

現在では、15日・16日両日、熱海市街地中や国道135号を山車や神輿が練り歩く山車コンクールも同時に開催されており、熱海の夏の風物詩として、観光の目玉となっております。

来宮神社

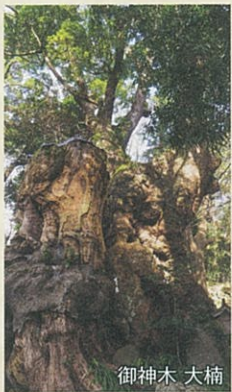
古くから来宮大明神と称し、熱海郷の地主の神であつて、伊豆の来宮の地に鎮座し、来福縁起の神として古くから信仰され、「延喜式神名帳」には「阿豆佐別神社」「テズサワケジヤ」の名で記されており、平安初期の征夷大將軍坂上田村麻呂公は戦の勝利を神前で祈願し、各地に御分霊を祀つたとも伝えられ、現在では全国四十四社のキノミヤジヤの総社として信仰を集めております。



来宮神社

御神木 大楠

天変地異にも耐えた、千百年超の樹齢にあやかり、古くからこの大楠を「廻り」と年寿命が延びると伝えられています。また、願ひ事のある人は思いを胸に秘め廻りすると願ひ事がまるとも伝えられています。最近では、屈指のパワースポットとして注目を集めております。



御神木 大楠



浜降り神事



こがしを待つ天狗

熱海こがし祭り山車コンクール交通規制予定図

